

# スプレー缶・カセットボンベの 出し方が変わりました

他都市において、スプレー缶・カセットボンベの中身・ガスが残った状態で、室内における穴開け作業が原因と見られる火災により、死亡事故が発生しています。

このため、スプレー缶・カセットボンベのごみ出し方法を、「中身・ガスを必ず使い切ってから穴を開けて」出す方法から、「中身・ガスを必ず使い切ってから**穴開けをしなくて**」出す方法に変更いたしました。

また、ごみ収集車の火災事故防止のため、平成30年11月から、スプレー缶及びカセットボンベは、その他の燃やせないごみ袋と**袋を分けて**出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

## 出し方

### ①中身・ガスを使い切る

缶を振って、中身が空であることを確認してください。中身が残っている場合は「シャカシャカ」「チャプチャ」と音がしますので、中身・ガスを使い切ってください。



中身・ガスを出す作業は、**火の気のない風通しの良い屋外**で行ってください。

### ②穴開けはしないで



### ③燃やせないごみの日に、その他の燃やせないごみ袋とは袋を分けて

スプレー缶・カセットボンベは、燃やせないごみの日に、市指定の青色の**燃やせないごみ袋**に入れて出してください。その際、その他の燃やせないごみ袋と分けて入れてください。ごみ袋を分けることで、ごみ収集車の火災事故を防止することができます。

割れたもの、とがったものは新聞紙などに包んで「**危険**」と表示してください。



スプレー缶類以外



スプレー缶類

燃やせないごみ袋に、**スプレー缶・カセットボンベ**だけを入れて出してください。

## スプレー缶・カセットボンベ・ライターの拠点回収を実施しています

スプレー缶やカセットボンベの中身・ガスを使い切れない場合、または、指定ごみ袋に溜まるほどの量はないが、数本のスプレー缶やカセットボンベを排出したい場合は、各地域センターや廃棄物対策課、環境センターにおいて拠点回収を行っています。また、使い切れないライターについても回収しています。お近くの地域センターの窓口にご持参ください。

お問い合わせ 長崎市廃棄物対策課 (TEL829-1159)